



# 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場会社名 阿波製紙株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3896 URL <http://www.awapaper.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木 康弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 吉井 康夫 (TEL)088-631-8101  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年6月30日)

### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,282	△2.4	195	△26.3	90	△65.1	20	△86.8
28年3月期第1四半期	4,386	10.2	264	132.4	258	325.8	155	ー

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △20百万円 (ー%) 28年3月期第1四半期 228百万円 (343.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	2.02	ー
28年3月期第1四半期	15.33	ー

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	16,973	6,987	33.1
28年3月期	17,227	7,092	32.7

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 5,614百万円 28年3月期 5,636百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	ー	3.50	ー	4.50	8.00
29年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
29年3月期(予想)	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 平成28年3月期期末配当金の内訳 普通配当 3円50銭 記念配当 1円00銭

3. 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では平成29年3月期の当該基準日における配当予想額は、未定であります。

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,600	△2.2	380	△17.4	140	△69.8	10	△96.3	0.98
通期	17,000	0.1	800	0.4	550	△17.1	250	△14.6	24.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無
- (注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	10,172,676株	28年3月期	10,172,676株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,810株	28年3月期	1,810株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	10,170,866株	28年3月期1Q	10,170,866株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する説明

## ①当第1四半期連結累計期間の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、英国のEU離脱に伴う為替の変動や中国の景気減速などを背景に、住宅建設に持ち直しの動きがみられたものの個人消費の停滞や鉱工業生産の横ばいなど、景気は弱さがみられ回復は停滞基調で推移いたしました。

当社グループの関連市場である自動車部品業界は、海外では北米や欧州、中国において需要が堅調であるものの、円高の影響を大きく受けました。世界の水ビジネス市場においては、新たな環境需要や更新需要の対応などにより市場は拡大傾向で推移いたしました。

当社グループは、このような状況において、主にアジア地域を中心に海外市場に注力し新規顧客の開拓や拡販活動を推進するとともに新商品の市場展開・事業化に取り組んでまいりました。さらに、生産性の向上や原価低減への取り組みを通じて、収益の確保に努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間は、売上高は4,282百万円(前年同四半期比104百万円減、2.4%減)となりました。利益面では、営業利益195百万円(前年同四半期比69百万円減、26.3%減)、経常利益90百万円(前年同四半期比168百万円減、65.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益20百万円(前年同四半期比135百万円減、86.8%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間の主要な品目別売上高の状況につきましては、次のとおりであります。

なお、当社グループは、機能材料の製造・販売を事業内容としており、単一の事業活動を行っておりますので、品目別に記載しております。

## ②品目別売上高の状況

## 〔自動車関連資材〕

当第1四半期連結累計期間の売上高は、2,416百万円(前年同四半期比275百万円減、10.2%減)となりました。

## 〔水処理関連資材〕

当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,377百万円(前年同四半期比116百万円増、9.3%増)となりました。

## 〔一般産業用資材〕

当第1四半期連結累計期間の売上高は、487百万円(前年同四半期比54百万円増、12.5%増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は、16,973百万円となり、前連結会計年度末より254百万円減少しております。これは主に仕掛品の増加43百万円があったものの、有形固定資産の減少114百万円、現金及び預金の減少93百万円、原材料及び貯蔵品の減少81百万円があったことによるものであります。

負債総額は9,985百万円となり、前連結会計年度末より149百万円減少しております。これは主に流動負債のその他に含まれる未払費用の増加265百万円、支払手形及び買掛金の増加140百万円、設備関係支払手形の増加47百万円があったものの、長期借入金の減少275百万円、短期借入金の減少140百万円、賞与引当金の減少117百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少89百万円があったことによるものであります。

また、非支配株主持分を除く純資産につきましては、5,614百万円となり、前連結会計年度末より21百万円減少しております。これは主に為替換算調整勘定の増加19百万円があったものの、利益剰余金の減少25百万円、その他有価証券評価差額金の減少15百万円があったことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は33.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績及び事業動向の見通しを踏まえた結果、平成28年5月12日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想を修正しております。修正の詳細につきましては、本日(平成28年8月8日)公表いたしました「平成29年3月期 第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,021,969	928,593
受取手形及び売掛金	2,863,811	2,906,780
商品及び製品	1,218,891	1,185,457
仕掛品	725,413	769,183
原材料及び貯蔵品	804,766	723,731
繰延税金資産	116,461	160,012
その他	180,748	132,505
貸倒引当金	△69	△70
流動資産合計	6,931,994	6,806,195
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,932,469	2,905,703
機械装置及び運搬具(純額)	2,316,462	2,201,722
土地	3,851,976	3,843,251
リース資産(純額)	215,732	203,479
建設仮勘定	32,595	98,424
その他(純額)	326,502	309,020
有形固定資産合計	9,675,738	9,561,600
無形固定資産	17,116	19,613
投資その他の資産		
投資有価証券	293,076	270,183
繰延税金資産	208,544	215,992
その他	102,350	100,645
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	602,970	585,821
固定資産合計	10,295,825	10,167,035
資産合計	17,227,820	16,973,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,073,440	3,214,204
短期借入金	1,277,683	1,137,486
1年内返済予定の長期借入金	1,048,478	958,742
未払法人税等	110,090	108,321
賞与引当金	243,284	125,356
設備関係支払手形	22,213	69,556
その他	542,788	839,380
流動負債合計	6,317,979	6,453,048
固定負債		
長期借入金	2,287,296	2,011,741
リース債務	165,774	153,053
再評価に係る繰延税金負債	668,480	668,480
退職給付に係る負債	674,392	677,912
資産除去債務	21,526	21,526
固定負債合計	3,817,470	3,532,714
負債合計	10,135,450	9,985,763
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,385,137	1,385,137
資本剰余金	1,375,899	1,375,899
利益剰余金	1,298,152	1,272,975
自己株式	△521	△521
株主資本合計	4,058,667	4,033,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,592	18,675
土地再評価差額金	1,509,151	1,509,151
為替換算調整勘定	34,069	53,547
その他の包括利益累計額合計	1,577,812	1,581,373
非支配株主持分	1,455,889	1,372,603
純資産合計	7,092,369	6,987,468
負債純資産合計	17,227,820	16,973,231

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	4,386,813	4,282,072
売上原価	3,590,801	3,552,780
売上総利益	796,011	729,291
販売費及び一般管理費	531,239	534,030
営業利益	264,771	195,261
営業外収益		
受取利息	1,339	966
受取配当金	3,336	3,823
為替差益	7,956	—
その他	7,194	6,568
営業外収益合計	19,826	11,358
営業外費用		
支払利息	20,587	15,005
手形売却損	832	939
為替差損	—	96,587
その他	4,244	3,815
営業外費用合計	25,665	116,347
経常利益	258,933	90,272
特別利益		
固定資産売却益	1,023	1,453
投資有価証券売却益	—	505
特別利益合計	1,023	1,959
特別損失		
固定資産除却損	113	1,141
特別損失合計	113	1,141
税金等調整前四半期純利益	259,842	91,090
法人税、住民税及び事業税	126,746	92,915
法人税等調整額	△48,814	△44,027
法人税等合計	77,931	48,887
四半期純利益	181,910	42,203
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,012	21,610
親会社株主に帰属する四半期純利益	155,898	20,592

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	181,910	42,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,186	△15,916
為替換算調整勘定	17,628	△47,073
退職給付に係る調整額	1,788	—
その他の包括利益合計	46,603	△62,990
四半期包括利益	228,513	△20,787
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190,662	24,153
非支配株主に係る四半期包括利益	37,851	△44,940

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、機能材料の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。